

四季の里

センター便り

No. 6 令和元年10月23日(金)発行

〒601-0715 京都府南丹市美山町下宮ノ上ミ14-1
山村留学センター「四季の里」
TEL : 0771-77-0232 FAX : 0771-77-0279
E-Mail : miyamasanryu@cans.zaq.ne.jp

サツマイモ堀り

9月20日、今日は朝から澤田さんの畠でサツマイモ堀りをさせてもらいました。長靴に軍手着用で芋畠にいざ出陣!。事前に葉っぱとツルを取り除いてもらっていたので、畠に着くなりエンジン全開で土を掘りだしました。すると大きなお芋や小さな赤ちゃん芋が次から次へと現れて来ます。でも、たてに伸びたお芋を掘るのはなかなか大変で軍手の中の指先まで真っ黒になりました。それでも子どもたちは一生懸命チャレンジして大量のサツマイモをゲットし大満足です。芋堀りが終わって手足を洗っていると澤田さんからご褒美のアイスクリームの差し入れが、この瞬間にこの日最高の笑顔が飛び出しました(ニンマリ)。



BBQ



9月21日、今年2回目となるBBQ大会をしました。センターに残って準備をするチームと、買い物に行くチームに分かれて、買い物出し部隊は園部のスーパーに特売品のお肉をゲットするために早朝から出発です。開店5分前にはスーパーに到着して買い物する気満々。開店と同時に肉売り場にダッシュして、見事に目的のお肉を買うことが出来ました。買い物をすませてセンターに戻り、野菜を切ったり火をおこしたりしていよいよBBQの始まりです。前回のBBQでは天気が良すぎてみんな日陰を求めてうろうろする始末でしたが、この日は涼しいうえに適度に曇っていてここちよい気候の中で楽しい時間を過ごすことが出来ました。

ひまわり畠

9月22日、宮島にあるひまわり畠に今年も行ってきました。「ひまわりって8月に咲くんじゃないの?」と言う子どもたちの気持ちとはうらはらに、広い敷地内いっぱいに見事にひまわりが咲き誇っています。その光景を見た子供たちの頭から感動のあまり「ひまわりは8月に咲く」の考えは消えたようで、楽しそうにひまわり畠の中を走り回っていました。でも道を隔てた向かいにはコスモス畠がありました。



秋の味覚



夏の暑さもようやく収まり、過ごしやすい気候になりました。今年は今のところ台風が直撃することもなく、この先の紅葉が楽しみです。昔から「食欲の秋」と言われていますが、秋はおいしい食材がいっぱい収穫できる季節です。センターの子どもたちも知見方面に栗拾いやクルミ拾いに行ってきました。また澤田さんにおやつに焼き芋を焼いてもらったり、夕食には栗ご飯やみんな大好き枝豆を出してもらったりして、夏場あまり食欲のなかった子どもたちも夕食時にはご飯のおかわりするようになりました。

丹波自然運動公園

10月3日、子供たちのお弁当を持ってどこかに遊びに行きたい…の、ご希望を叶えようと丹波自然運動公園に行ってきました。天気は薄曇りで外で遊ぶにはもってこいの状態です。今年は新型コロナウイルスの関係で駅伝大会などは全て中止となり、選手を目指していた子どもたちには残念な結果となりました。その代わりとばかりに今日はみんな走る気満々です。ここにある遊具は小さい子供向けで、山留生たちにはちょっと物足りなさそう。それではとばかりに鬼ごっこ始まります。お昼のランチタイムをはさんで元気いっぱい「疲れること知らんのか！」と言いたくなるくらい飽きることなく走り回っていました。で、帰りの車の中ではみんなぐっすり夢の中でした。



下クリーンデー



10月3日、台風14号の影響で小雨の降る中、毎年行われている下区のクリーンデーに今年も参加しました。前日からカッパや長靴の用意をして、朝7時過ぎから2組に分かれてごみを拾いました。タバコの吸い殻やジュースの空き缶など思いの他たくさんのごみがありました。「きれいな美山の里をごみで汚してほしくないなあ」と子どもたちは話していました。

プラバンアクセサリー



10月10・11日、子供たちのご要望にお応えしてクラフトプラバンを買ってきてアクセサリー作りをしました。プラバンを適当な大きさに切り、油性マジックで絵をかき色付けをして、ひもを通す穴をパンチであけたらよいよオーブントースターで焼いていきます。しわしわにしたアルミホイルの上に色付けしたプラバンを置きスイッチオン！しばらくするとプラバンがグネグネと曲がり始め小さく縮んでいきます。頃合いを見て素早く取り出し重ための本で押さえつけると、見事に素敵なアクセサリーの出来上がり…。

交通安全教室

10月12日、昨年に続き知井駐在所吉見さんと鶴ヶ岡駐在所米森さん、そして今年は大野駐在所の田中さんにも来て頂き、交通安全教室を開いてもらいました。最初に来られたのは米森さん、一見普通の乗用車に見たのはなんと覆面パトカー。続いてミニパトの吉見さん、最後に白バイで登場してくれたのは田中さん。まずはホールで交通安全教室の始まりです。交通ルールや自転車の正しい乗り方などをクイズ形式で勉強して、その後子どもたちの質問にも答えて頂き、普段装備している手錠や警棒の説明もして頂きました。次は場所を変えて子どもたちお待ちかねの試乗体験です。白バイやパトカーに乗せてもらって大感激。駐在所の方には日ごろから子どもたちの安全を見守って頂き感謝しております。これからもよろしくお願ひします。



お母さんの一人言

風が冷たく感じる頃となりました。暑さが厳しかったせいか朝夕の寒さが身にしみます。さて我が家も孫達にせがまれいよいよホーム炬燼の登場です。寒くなると暑い方が良いと都合よく思ってしまいますが「コロナ」まだまだ衰える気配のない中、風邪などひかないよう十分に睡眠をとり規則正しい生活で寒い冬をのりきりたいものです。